

「琴海の嵐」を語る

幕末大村藩の激動と剣豪渡辺昇の活躍



大村市立歴史資料館蔵

大佛次郎の「鞍馬天狗」のモデルとも言われ、この主人公に劣らぬ活躍をしながら歴史の中に埋もれていった渡辺昇を、今、蘇よみがえらせ、同時に、大村藩の躍動の姿を追った小説「琴海の嵐」を、著者が自ら解説する。

日時 令和6年10月25日(金) 16:30～18:10 (16時開場)

会場 長崎大学片淵キャンパス 本館22教室 (長崎市片淵4-2-1)

定員 250名 (先着順、入場無料)

講師

明治大学名誉教授・元会計検査院長・博士(商学)

山浦 久司 氏(長大経19回卒)

【プロフィール】

昭和23年(1948) 福岡県出身

昭和46年(1971) 長崎大学経済学部卒業

平成25年(2013) 会計検査院長

平成30年(2018) 瑞宝重光章を受章

平成31年(2019) 明治大学名誉教

